

- **トラフル軟膏**
- **トラフルクリアウォッシュ**
- **トラフルクイックショット**
- **ルルのどスプレー**

【使用上の注意】

【解 説】

使用上の注意



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、〔歯科医師、〕^{*} 薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - ※ **トラフル軟膏**
 - ※ **トラフルクリアウォッシュ**
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
 - ▶ **トラフル軟膏**
 - ▶ **トラフルクリアウォッシュ**
 - (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (3) 患部が広範囲の人
 - ▶ **トラフル軟膏**
 - (4) 次の症状のある人
 - 口内のひどいただれ
 - ▶ **トラフルクリアウォッシュ**
 - ▶ **トラフルクイックショット**
 - ▶ **ルルのどスプレー**
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書(箱)を持って医師、〔歯科医師、〕^{*} 薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
口	刺激感

 - ※ **トラフル軟膏**
 - ※ **トラフルクリアウォッシュ**
 3. 5～6日間使用しても症状がよくなる場合使用を中止し、この文書(箱)を持って医師、〔歯科医師、〕^{*} 薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - ※ **トラフル軟膏**
 - ※ **トラフルクリアウォッシュ**

1.
 - (1) 共通事項解説〔4〕参照
 - (2) 共通事項解説〔7〕参照
 - (3) 患部が広範囲の場合は、できるだけ早く医師の診療を受けることが望ましい場合が多いので、自己判断で薬を塗布しないよう注意喚起しています。また、ベーチェット病〔口腔粘膜のアフタ性潰瘍、外陰部潰瘍、皮膚症状(発疹、発赤等)、眼症状(眼の痛み、かすみ目等)の4つの症状を主症状とする慢性再発性の全身性炎症性疾患〕や、他の疾患に起因した口内炎も疑われますので、専門家に相談する必要があります。
 - (4) アズレンスルホン酸ナトリウム水和物の、抗炎症作用や口内創傷治癒促進作用により、人によっては口中のあれ、口腔・咽頭の刺激感を起こすおそれがあります。口内のただれがひどい場合には、薬剤の刺激を受けやすく、薬剤が口腔粘膜からも吸収される可能性があるため、注意が必要です。又、口内のただれのひどい人は、その原因も含め、専門医の診察を受けるのが望ましいといえます。
2. 例示したような副作用症状が起こる可能性があります。これらの症状があらわれた場合には、症状の増悪や重篤な副作用への移行を未然に防ぐため、直ちに使用を中止し、使用している薬剤の成分等がわかる添付文書を持参の上、専門家に相談する必要があります。
3. 5～6日間使用しても症状の改善がみられない場合は、他の疾患や合併症も考えられるので、使用を中止し、専門家に相談する必要があります。

- **トラフル軟膏**
- **トラフルクリアウォッシュ**
- **トラフルクイックショット**
- **ルルのどスプレー**

【使用上の注意】

【用法・用量に関連する注意】

1. 息を吸いながら使用すると、薬液が気管支や肺に入ることがありますので、のどの奥に使用する場合には、声を出しながら噴射して下さい。
▶ **トラフルクイックショット**
- 1'. 息を吸いながら使用すると、薬液が気管支や肺に入ることがありますので、ノズルをのどの患部にむけて、声を出しながら噴射して下さい。
▶ **ルルのどスプレー**
2. 使用中、ノズルが口内にふれないようにして下さい。
▶ **トラフルクイックショット**
▶ **ルルのどスプレー**
3. 用法・用量を厳守して下さい。
〔(原液のまま使用しないで下さい)〕*
※ **トラフルクリアウォッシュ**
4. 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させて下さい。
5. 目に入らないよう注意して下さい。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗って下さい。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けて下さい。
▶ **トラフルクイックショット**
▶ **ルルのどスプレー**
6. 口腔用에만使用して下さい。
▶ **トラフル軟膏**
- 6'. うがい用에만使用して下さい。
▶ **トラフルクリアウォッシュ**
7. 本品の使用時に、泡立ちが多くみられることがあります。
▶ **トラフルクリアウォッシュ**

【保管及び取扱い上の注意】

1. 直射日光の当たらない(湿気の少ない)涼しい所にキャップを閉めて/密栓して保管して下さい。
2. 小児の手の届かない所に保管して下さい。
3. 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
4. 火気に近づけないで下さい。
▶ **トラフルクリアウォッシュ**

【解 説】

1. 息を吸いながら使用すると、誤って薬液を吸い込んでしまい、むせたり、咳込んだりしてしまいます。声を出しながら噴射すれば、息を吐いている状態なので、吸い込む心配がありません。
2. ノズルの先端が口内にふれると薬液が汚染される可能性があります。患部にうまく液が届かない場合は、鏡を見ながら噴射して下さい。
3. 共通事項解説〔8〕参照
4. 共通事項解説〔9〕参照
5. 万一、目に入った場合、強い刺激を感じると共に、充血を起こし腫脹をきたす等が考えられます。このような場合は直ちに目を水で洗い流し、薬液を取り除いて下さい。また、水洗いしても刺激がいつまでも続いたり、涙が止まらない場合には、眼科医の診療を受けて下さい。
6. 定められた投与経路、適用部位以外への使用は、思わぬ副作用や事故が発生するおそれがあります。
7. 本品は泡立ちやすい製品です。口腔内の殺菌、消毒、洗浄に使用する場合は、口を閉じてブクブクゆすいでうがいをして下さい。
1. 共通事項解説〔11〕参照
2. 共通事項解説〔12〕参照
3. 共通事項解説〔13〕参照
4. 本剤にはアルコールが含まれているため、火気に近づけると引火するおそれがあります。

- **トラフル軟膏**
- **トラフルクリアウォッシュ**
- **トラフルクイックショット**
- **ルルのどスプレー**

【使用上の注意】

5. 本剤は化学繊維、プラスチック類、塗装面等を溶かしたりすることがありますので、床、家具、メガネ等につかないようにして下さい。
▶ **トラフルクリアウォッシュ**
6. 表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。
- 6'. 表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。また、使用期限内であっても、開封後は速やかに使用して下さい。
▶ **トラフルクリアウォッシュ**
7. 衣服に付着した時は、水で洗い流して下さい。
▶ **トラフルクイックショット**
▶ **ルルのどスプレー**

【解 説】

5. 本剤に有機溶剤(アルコール)が使用されているため、本剤が付着すると化学繊維、プラスチック類、塗装面等を変質・変色させる場合があります。
6. 共通事項解説〔17〕参照
7. 本剤に配合されているアズレンスルホン酸ナトリウム水和物は暗青色ですが、付着後はすぐに水で洗い流して下さい。